

第2章 3. 中国の古典文明 f. 漢代の政治

秦滅亡後の混乱のなかで頭角を著してきたのは[1 **劉邦**]と[2 **項羽**]のふたりであった。かれらは互いに争い、ついに劉邦(漢の[3 **高祖**])が勝ち、渭水盆地の[4 **長安**]を首都に[5 **漢**](前漢)を建国する。(前[6 **202**]年)

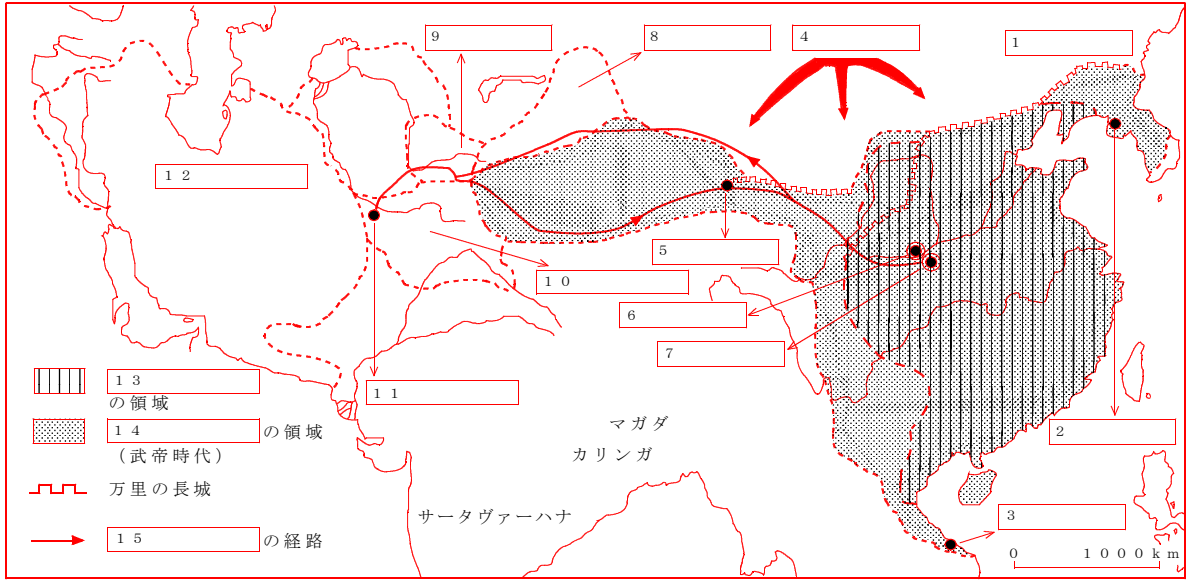
漢は秦のような[7 **急進**]進的な改革をきらい、[8 **ゆっくりと(漸進的に)**]中央集権化をはかろうとした。そのため地方制度においても[9 **郡国**]制をとった。しかし皇帝の権力が拡大、諸侯を圧迫したため、諸侯らは[10 **呉楚七国**]の乱を起したが敗れ、諸侯勢力は没落し、事実上[11 **郡県**]制に移行していった。こうして中央集権化が完成したのが7代皇帝[12 **武帝**](前2～1世紀)のときであった。

①漢…建国者=[13 **劉邦**] 建国した年=[14 **前202**]年
首都=[15 **長安**](渭水盆地)

②政策の基調……[16 **ゆっくり**]と中央集権化をはかる(cf.秦→急進的)
→そのためのやりかたが[17 **郡国**]制

郡国制…中央部は、漢の直轄地として[18 **郡県**]制をとる一方、周辺部には[19 **諸侯**]を配置して支配させるというやりかた。郡県制と[20 **封建制**]の併用させた。
しかし、しだいに[21 **諸侯**]を圧迫し、武帝のころには[22 **郡県**]制へと移行していく。

→しだいに諸侯権力を削減→[23 **呉楚七国**]の乱(前154)の発生=諸侯の無力化
→実質的に[24 **郡県**]制に=中央集権化完成(武帝のとき)



秦・前漢時代のアジア

③[25 **武帝**]の政治(7代皇帝 前2～1世紀)
基調…… 26 **中央集権化** の完成と大規模な 27 **対外戦争**

武帝は大規模な侵略戦争をすすめた。とくにモンゴル高原から西域一帯に巨大な遊牧騎馬民族国家を樹立していた[28 **匈奴**]との戦いはとくに激しかった。このため武帝は[29 **張騫**]を中央アジアの[30 **大月氏**]国に派遣した。その意図は実現しなかったが、かれは中国西方([31 **西域**]という)の事情を中国に伝え、西方進出のきっかけをつくった。さらに武帝は朝鮮北部で[32 **衛氏朝鮮**]を滅ぼし[33 **楽浪**]郡など四郡を設置、中国南部の[34 **南越**]を滅ぼしベトナム北部にも勢力を伸ばした。

しかしこうした侵略戦争は財政難を招いた。武帝はこれに対応すべく塩・鉄・酒に[35 **専売**]制を導入、さらに[36 **均輸平準**]法といった物価安定策をとって対応した。さらに **郷挙里選** という官吏登用制が導入され、 **董仲舒** の建言をいれ、礼と徳による支配もめざし[37 **儒**]家思想を官学として採用、秩序の安定化をめざした。

しかし、武帝の死後、皇帝の側近である[38 **宦官**]や[39 **外戚**]が皇帝の権力をかさに台頭、前8年には外戚の[40 **王莽**]が皇帝から、帝位を奪い、[41 **新**]を建てた。(p 76.77、)

7) [42 **匈奴**]を破る…衛青、霍去病らの活躍

匈奴…前4世紀、[43 **モンゴル高原**]に出現した[44 **遊牧騎馬民族**]※。強力な遊牧国家を建設、[45 **秦・漢**]と激しく争った。前3世紀[46 **冒頓単于**]のもと、東西交易で利益を上げていた[47 **月氏**]を攻撃、[48 **オアシス**]地帯を勢力下におさめ、さらに[49 **漢の高祖**]をやぶり、和親策をとらせた。しかし漢の[50 **武帝**]によって、北方に追われ、内陸交易の利を失い、前1世紀ごろ東西に分裂した。その一部はヨーロッパへ移動、[51 **フン**]族となったともいわれる。(p 101)

※遊牧騎馬民族…馬に乗る(=騎馬)技術を身につけた遊牧民。前6世紀南ロシアに現れた[52 **スキタイ**]人以降[53 **内陸アジア**]で活躍、機動性をいかし[54 **定住農耕地域**]に進出、さらに[55 **東西交易路**]を支配しようとして、漢民族などとはげしく戦った。(p 100 参照)

1) [56 **張騫**]を大月氏へ派遣→[57 **西域**]事情の紹介
中国西北地方 →李広利の[58 **大宛**](フェルガナ)遠征
2) [59 **朝鮮半島**]北部の支配…衛氏朝鮮を滅ぼし[60 **楽浪**]郡など四郡を置く

1) 南越を滅ぼし中国南部、[61 **ベトナム**]北部までを支配

2) [62 **董仲舒**]の意見にしたがい[63 **儒学**]を官学に →[64 **礼・徳**]による秩序の安定化

3) 官吏任用策=[65 **郷挙里選**]…[66 **地方長官の推薦**]により [67 **豪族**]らを官吏として採用する

4) 財政難→専売制([68 **塩・鉄・酒**])=政府以外の販売を禁止するやりかた
[69 **安く**]買い上げて[70 **高く**]売りつけて、収入を増やすやりかた。
均輸法…[71 **特産物**]を貢納として納めさせ、不足しているところで販売、利ざやを稼ぐ。

5) 平準法…物資が[72 **豊富**]なときにあつめ、品薄の時に[73 **販売**]、価格差でもうける。

④武帝の死後、[74 **宦官**]や[75 **外戚**]の横暴→前8年外戚の[76 **王莽**]が帝位を奪う(新)

※外戚 77 **皇后の親戚** ※宦官 78 **去勢された男子。後宮につかえる**